

令和3年度 日本大学創立130周年記念奨学金申請書（第2種・第3種）

- ※ 本申請書を提出することにより、第2種と第3種を同時に申請することができます。
- ※ 令和2年の年収が令和元年より減少しており、かつ「新型コロナウイルスでどのような影響を受けたか」欄に記載ある場合には、先に第3種として選考します。
- ※ 記入していただいた情報は、奨学金業務のための適正な範囲内で使用し、その他の目的には使用いたしません。
- ※ 申請書は2ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。
- ※ 印刷する際は、両面印刷をしてください。

フリガナ				昭和・平成	13	年	月	日	生	
氏名				男・女		(満 歳)				
研究科・学部・短期大学部・専門学校名			学科・専攻		学年	学生番号				
国際関係学部			国際総合政策学科		1	2115000				
本人現住所	〒 411 - 8555 携帯電話：080 - 0000- 0000 静岡県三島市文教町2-3 1-1 45 キャンパス103号室									
保証人住所	〒 102 - 8275 電 話：03 - 0000 - 0000 東京都千代田区九段南4-0-000セントラルマンション601号室									
家族構成	（主たる家計支持者に○） 家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業（勤務先名称）					
		父			飲食業（○○○食堂）					
		母			パートタイマー（○○○薬局）					
					（ ）					
	（本人を除く） 就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名		学年等			
		姉		21	○○○大学		4年			
		弟		17	○○○高校		3年			
選考考慮事項	<p>該当する場合は、チェック欄にチェックをしてください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「公的支援の受給証明書」（国等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を対象として実施する書類）を提出した者</p>									

裏面につづく

大学（学部担当者）記入欄

（年額，単位：円）

家計支持者	令和元年分		令和2年分	
	①給与収入	②給与収入以外	③給与収入	④給与収入以外
父				
母				
（父母以外）				

【家計状況について記載してください】

※第2種・第3種に関わらず、すべての申請者が記入する項目です。
※本奨学金に申請を希望する理由を記載してください。
※現在の家計状況や学費・生活費をどのように工面しているのかを記載してください。

経済的な理由により学費の支弁が困難な状況を記載

(第3種申請者のみ記入) 【新型コロナウイルスでどのような影響を受けたか記載してください】

※第3種に申請を希望する学生は、必ず記載してください。
※家計支持者が新型コロナウイルス感染症の影響をどの程度受けたかを具体的に記載してください。
※学生本人の収入(アルバイト等)が新型コロナウイルスの影響を受けた場合は、どの程度影響を受けたかを具体的に記載してください。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた状況が読み取れるように記載

申請理由(記述式記入欄)

令和 3 年 6 月 28 日

日本大学学長 殿

以上の内容について、学費の支弁が困難なため申請いたします。虚偽申請などの「奨学金の給付停止及び返還」の事項(下記参照)に該当した場合は、給付を受けた奨学金を返還することを誓約いたします。また、本人が返還に応じない場合、保証人は給付を受けた額を限度として本人と連帯して返還することを保証いたします。

本人(自署) 日大 太郎 (本)

保証人(自署) 日大 大介 (具)

【奨学金の給付停止及び返還】

奨学金の給付を停止又はその給付を取り消して、既に給付した奨学金の全部又は一部を返還させることがある。

- ① 休学又は退学したとき。
- ② 学則に違反する行為があったとき。
- ③ 操行が著しく不良となったとき。
- ④ 虚偽の申請があったとき。

【国の修学支援新制度との重複について】

国の修学支援新制度に採用されている者(停止中の者を除く)は、第2種には応募できません。本奨学金第2種による授業料減免前に国の修学支援新制度に採用(支援再開)された場合は、本奨学金の資格を失います。

第3種に採用された者は、国の修学支援新制度と重複給付が可能です。